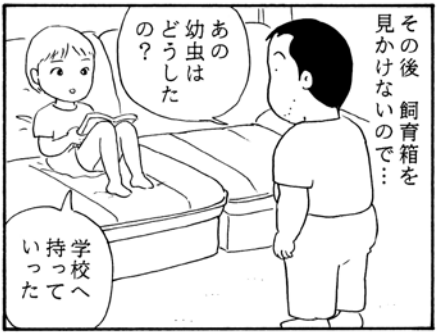
ムスメちゃん

高岡凡太郎（たかおかぼんたろう）

時々おかしな関西弁をつかうムスメちゃん（小学二年生）



ムスメちゃんの家では「できるだけ外で遊ぶこと」とお父さんお母さんが言うのですが…

ウン！

じゃすぐいくね

夏休みに入ってからムスメちゃんが友だちの家の中で遊ぶことが多くなりました

さあ！

今日は涼しいから外で遊んでー

と家を追い出すと…

それはなぜか？

今日は〇〇ちゃんとなにして遊んだの？

ロクヨンやってた

やがて近所の子供たちをたくさん連れて帰ってきて

ねえ

うちであそんでいい？

えー

ムスメちゃんの家が遊び場所になることもあります

ロクヨンってってファミコンのこと？

うん

ファミコンの楽しさをすっかりおぼえてしまったようなのです

自分の家の中で遊ぶと

これおもしろいんだよ

やはりそういう時はムスメちゃんも小さいながらも気をつかうせいか…

うちもロクヨン買って

ねえ

とまで言うようになりました

お断りしましょう

友だちが帰ったあとの夕方機嫌が悪くなり

あー！

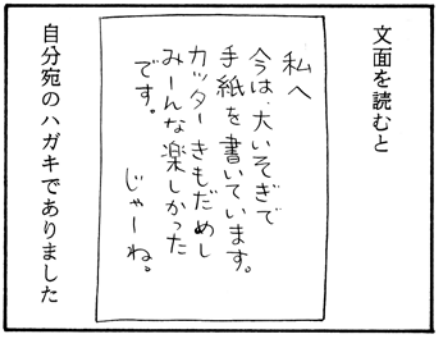
やめてよ

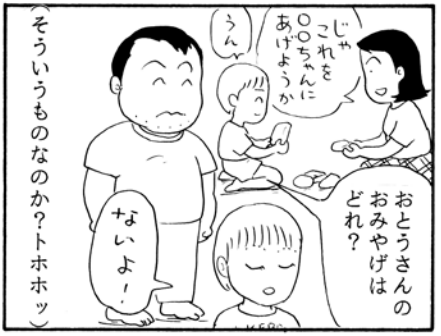
ダイ

ダイ

姉ムスメちゃんとよくケンカをします

なんでよ！
そっちが悪いんでしょ！
また「接待疲れ」がでたな…
出発する数日前にもきょうだいゲンカをし
もうこんなわがままな奴いないほうがいいよー
それはこっちがいいたいよー
いつもいつもケンカでうるさいので…
こういう時は疲れに眠さも加わっていることが多いので
もうケンカはやめてよ
眠いんだったらすこし寝たら？
そんなこと言ったってあんたおねえちゃんもうすぐ林間学校でいなくなっちゃうんだよ
とムスメちゃんに言ったら…
おとうさんはさー
どうしていつもそんなことばっかり言うのさー
とさらに泣きます
でも三日たったらすぐにもどってくるんだも～ん！
ずる！
とさらに泣き声を大きくしました
さて！小学五年生になると夏休みに二泊三日の林間学校があります
すごーく楽しいんだってよ
あー
『学校』とついてるから
すこし楽しさがへるなー
で！姉ムスメちゃんは林間学校に出発
お母さんが学校まで持って行こうか？
いい！いい！





1996年10月5日発表